

リフォーム・ホームレスキュー

国実通信

196号

企画 国実女子部

株式会社

国実

佐久市中込3611-170
TEL.0267-64-1822

国実

●「ヤクザ町長奮闘記」はHPに移行しました。



人口増加の施策が、全く効果を上げない状況で、町長藤堂秋晴は人口減少を「是」とする「スマートシユリンク」を学ぶため、岡山へ視察に向かった。

リフォーム最前線

「壊さず新しく」・・・が新しい

サッシの入れ替え床の張り替え建具の入れ替えなど、今までは撤去工事と廃材処分が伴いました。

②窓枠ごとサッシ交換する時の優等生は、こちらもリクシルの「リプラス」断熱性能もばっちりです。

今回ご紹介する商品は解体しないコンセプトでらにお手軽・スピーディーそして安価に、お客様に過度の負担をかけることなく、交換工事が完了します。



①玄関サッシ交換でワンデイリフォームといえ、リクシルの「リシェン」がお勧めです。わずか一日で玄関がイケメンに大変身。

③床改修、ワンデイリフォームといえ、8畳間が一日で完了のパンasonic「ウスイーター」厚さはわずか1.5mm床暖房にも対応する優れものの。さらにワックスフリーの上になんと遮音性能にも対応する、もはや省力化短工期のリースと言っても過言ではありません。

以上3点、リフォームの音・粉塵・工事の長期化を解決した最新工法。ぜひご検討ください。

家を建てる、まるで、必須アイテムのようにウッドデッキが付けられる。確かに、家の雰囲気、やわらげ、生活の質を手取り早く上げてくれる。新築の高揚感の中では、デッキは「夢の象徴」に見えることも多い。しかし、その使用期間は驚くほど短い。

最初の一年は、家族で外に出てお茶を飲んだり、子どもが走り回ったりと確かに活躍する。だがその後は「荷物置き場」として静かに役割を変えていく。そして、もっと確実に訪れる未来がある。

■「こういう未来① 腐食は必ず進む」

安価な材料で作られたデッキなら、2年で腐食が始まる。東南アジア系の堅木を使ったとしても、自然の容赦ない猛攻から逃れることはできない。

雨、紫外線、積雪、湿気。どれもデッキにとって、は、確実に削り続ける敵だ。新築時にどれだけ説明しても、恋は盲目のようには届かないことがある。

腐食の進んだデッキ「自然の猛攻の結果」



縮小後のデッキ面積「安全性を確保した新しい形」

■「こういう未来② 改修費は想像以上に重い」

今回の現場では、腐食が進み、デッキの一部は踏むと抜け落ちるほどだった。安全性を確保するため、面積を縮小し、構造を見直し、耐久性の高い材料で再構築することになった。

その費用は100万円以上。「少し贅沢」のつもりで付けたデッキが、20年後に大きな負担となつて戻ってくる。これが、確かに、待っていた未来だった。

■「リフォーム屋として伝えたいこと」

ウッドデッキそのものを否定する気はない。暮らしを豊かにする力があることもよく知っている。ただ、「こういう未来が待っていることだけは、心の片隅に留めおいていただきたい。」

・使用期間は短い・腐食は必ず進む・改修費は高額になる。夢のアイテムだからこそ、冷静な判断が必要だ。

しかしデッキは、家族と過ごした「思い出」という宝物を残してくれるのも事実である。

相続の入り口・上澄みの部分をご説明いたします

かしこまらずにお声かけください

※相続一ロアアドバイス

早めに権利関係を把握して準備を始める事かと思ひます。

相続士は皆様の背中を強くそと押すお仕事です。

女子部掲示板

現代のアイテム「相続士上級」を工藤が取得しました



昨年約160万人の方がお亡くなりになっています。

相続も同数発生したことになります。

2023年・2024年で相続関係の法律が大きく変わり、相続を知った日から3年以内の登記が義務化されました。

未登記のまま放置されている家、土地の所有者を明確にし、土地の利用計画や空き家対策を推進するための措置です。

相続という、難しく厄介でかなり面倒な手続きに法が罰則を設けたのです。

今お客様が所へ行く相続の件が話題になります。「1町歩の山や畑どうするだ」「空き屋内部の荷物どうする」子ども達が相続したくないと言っているとか色々皆さんお悩みをお持ちのようです。

今月のプレゼントは、刃物職人が刃付けした爪切りです。

700年あまりの伝統を持つ刃物の町、岐阜県関市で職人が仕上げた逸品。

hardnessの高い高炭素刃物綱を使用し、一本一手作業で刃付け。切れ味がよく、長くお使いいただけます。柄の部分には無垢のヤマザクラを使用し、木の温もりが感じられる佇まい。

ストレスなく綺麗に切れると評判です。抽選で3名様にプレゼント

ハガキに住所・氏名・電話番号をご記入の上、お申し込みください。

〒385-0051
佐久市中込3611-170
国実プレゼント係まで
応募締切 9/28 消印有効

今月のプレゼント

硬度の高い高炭素刃物綱を使用し、一本一手作業で刃付け。切れ味がよく、長くお使いいただけます。柄の部分には無垢のヤマザクラを使用し、木の温もりが感じられる佇まい。

東馬流の各地にある石碑や本陣跡をめぐり、当時の時代背景や経緯を学びましょう。

なお、見学後は史跡近くの東屋にて昼食および解散となります。



第5回 「大人のための社会科」 開催のお知らせ

今回の「大人のための社会科」では、明治時代に起きた「秩父事件」の最後の地となった小海町東馬流（ひがしまながし）の歴史史跡を巡ります。

140年前、秩父事件はいかにして起こり、どのような道のりを経て東馬流に至ったのか。本陣となつたお宅は、今も子孫の方が大切に守り続けています。

東馬流の各地にある石碑や本陣跡をめぐり、当時の時代背景や経緯を学びましょう。

開催日時：9月26日（土） 10:00

現地集合

見学場所：東馬流秩父事件歴史史跡

定員：10名

参加費用：1000円

応募締め切り：9月24日（木）お申込みは 0267-64-1822 佐々木まで

※連休中も受付しています